高知赤十字病院
臨床指標（クリニカル・インディケーター）

臨床指標（クリニカル・インディケーター）とは、医療の質に関する指標（情報）であり、医療の質を可視化させ問題点を明らかにするものです。例えば、死亡率や合併症率などが代表的なものです。

高知赤十字病院においては、平成22年に初版として16項目策定し、収集・公開を行いました。

医療の質評価制度における臨床指標のうち、厚生労働省共通評価指標28項目のうち、27項目について、H30年度（H30年7月1日からH30年12月31日）、R元年度（H31年4月1日からR2年3月31日）、R2年度（R2年4月1日からR3年3月31日）に退院した患者を対象としています。

令和4年2月更新

高知赤十字病院 臨床指標（クリニカル・インディケーター）

1.厚生労働省「医療の質の評価・公表推進事業」共通評価指標（27項目）

（1）患者満足度①「全体としてこの病院に満足していますか？」

（2）患者満足度②「入院の原因となった病気や症状に対する診断や治療方針について、医師から受けた説明は十分でしたか？」

（3）患者満足度③「全体としてこの病院に満足していますか？」

（4）患者満足度④「診断や治療方針について、今日までに医師から受けた説明は十分でしたか？」

（5）職員満足度「友人や家族が病気や怪我を患ったときに、あなたの施設を薦めたいと思いますか？」

（6）転倒・転落①「入院患者での転倒転落発生率」

（7）転倒・転落②「入院患者での転倒転落によるインシデント影響度分類レベル3b以上の発生率」

高知赤十字病院 臨床指標（クリニカル・インディケーター）

1.厚生労働省「医療の質の評価・公表推進事業」共通評価指標（27項目）

（8）インシデント・アクシデント①「1か月間・100床当たりのインシデント・アクシデント発生件数」

（9）インシデント・アクシデント②「全報告中医師による報告の占める割合」

（10）褥瘡発生率

（11）中心静脈カテーテル挿入時の気胸発生率

（12）急性心筋梗塞患者におけるアスピリン①「急性心筋梗塞患者における入院後早期アスピリン投与率」

（13）急性心筋梗塞患者におけるアスピリン②「急性心筋梗塞における退院時アスピリン投与率」

（14）Door-to-Balloon「急性心筋梗塞で病院に到着してからPCIまでの時間が90分以内の患者の割合」

高知赤十字病院 臨床指標（クリニカル・インディケーター）

1.厚生労働省「医療の質の評価・公表推進事業」共通評価指標（27項目）

（15）早期リハビリテーション「脳梗塞患者への早期リハビリ開始率」
（16）予防的抗菌薬「術後24時間以内の予防的抗菌薬投与停止率」
（17）予防的抗菌薬「術後48時間以内の予防的抗菌薬投与停止率」
（18）服薬指導「薬剤管理指導実施率」
（19）服薬指導「安全管理が必要な医薬品に対する服薬指導実施率」
（20）栄養指導「糖尿病・慢性腎臓病患者への栄養管理実施率」
（21）手術ありの患者の肺血栓塞栓症「手術ありの患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率」

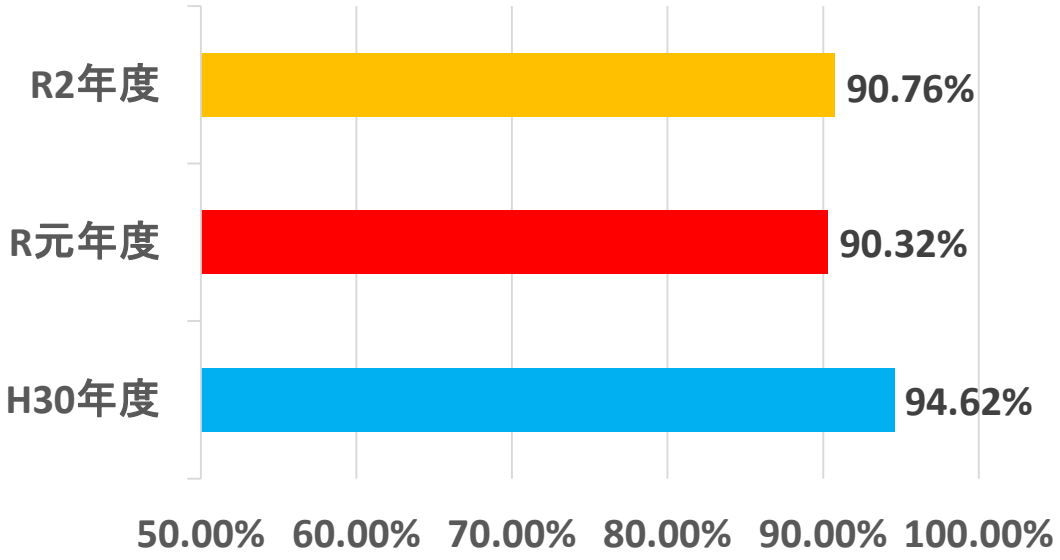
高知赤十字病院 臨床指標（クリニカル・インディケーター）

1.厚生労働省「医療の質の評価・公表推進事業」共通評価指標（27項目）

（22）手術ありの患者の肺血栓塞栓症「手術ありの患者の肺血栓塞栓症の発生率」
（23）再入院率（30日）「30日以内の予定外再入院率」
（24）職員の予防接種「職員におけるインフルエンザワクチン予防接種率」
（25）血液培養の実施「広域抗菌薬使用時の血液培養実施率」
（27）地域連携パス「脳卒中患者に対する地域連携パスの使用率」
（28）地域連携パス「大腿骨頸部骨折患者に対する地域連携パスの使用率」

※項目（26）は当院と計測方法が異なるため掲載せず

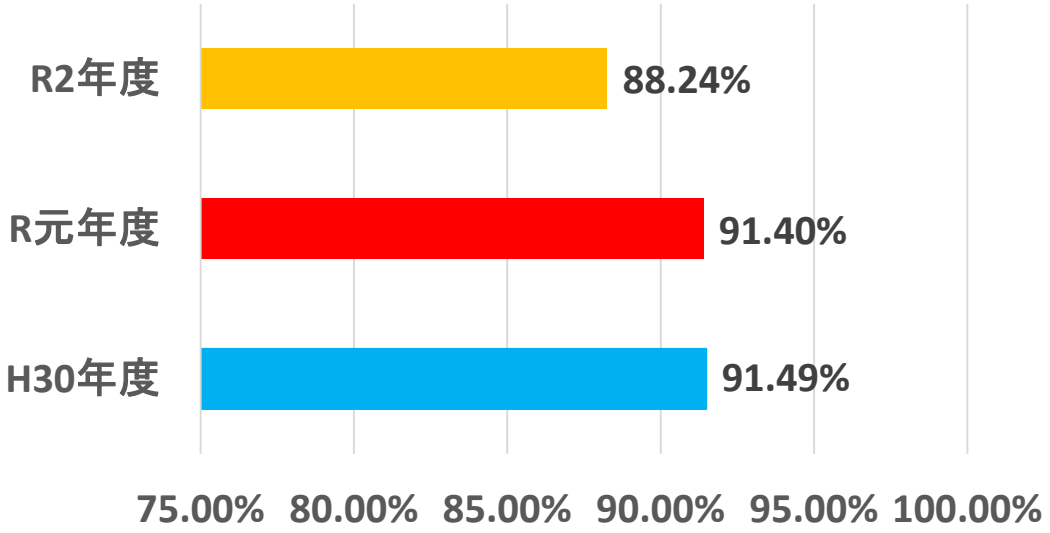
（１）患者満足度①「全体としてこの病院に満足していますか？」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	88	84	108
分母	93	93	119

データ抽出条件	【分子】　分母のうち、「非常に満足している」または「やや満足している」と回答した入院患者数
	【分母】　入院患者への満足度調査項目「全体としてこの病院に満足していますか？」の設問有効回答数

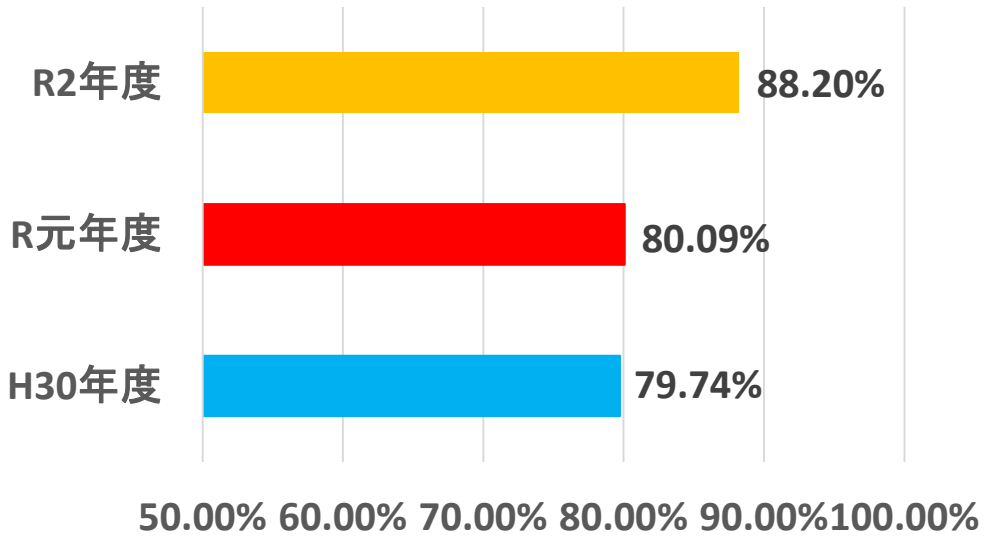
（２）患者満足度②「入院の原因となった病気や症状に対する診断や治療方針について、医師から受けた説明は十分でしたか？」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	86	85	105
分母	94	93	119

データ抽出条件	【分子】	分母のうち、「十分だった」または「まあまあ十分だった」と回答した入院患者数
	【分母】	入院患者への満足度調査項目「入院の原因となった病気や症状に対する診断や治療方針について、医師から受けた説明は十分でしたか？」の設問有効回答数

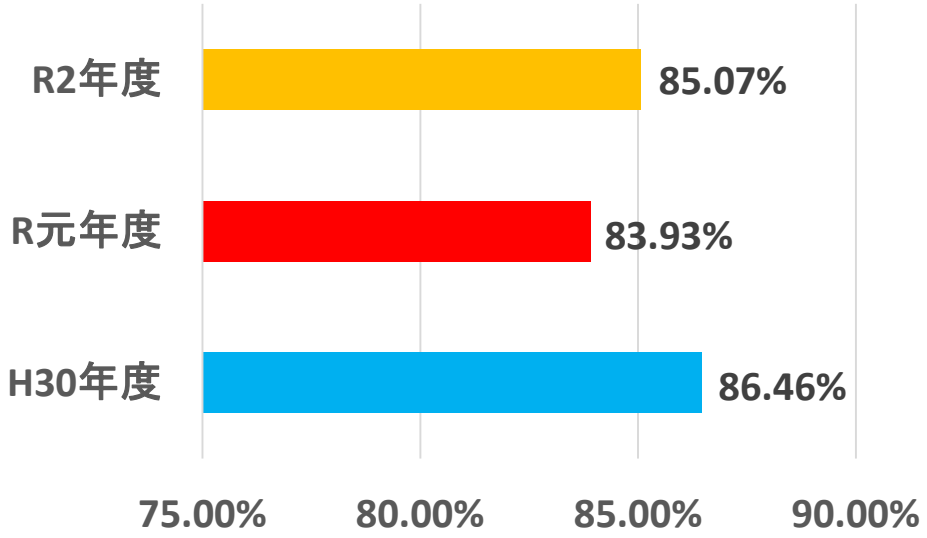
（３）患者満足度③「全体としてこの病院に満足していますか？」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	185	185	441
分母	232	231	500

データ抽出条件	【分子】 分母のうち、「非常に満足している」または「やや満足している」と回答した外来患者数
	【分母】 外来患者への満足度調査項目「全体としてこの病院に満足していますか？」の設問有効回答数

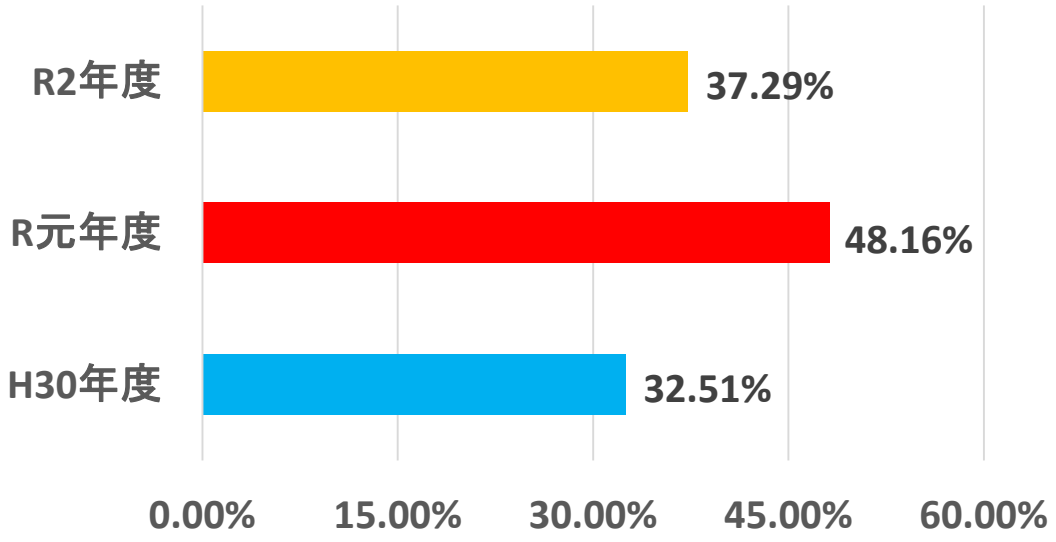
（4）患者満足度④「診断や治療方針について、今日までに医師から受けた説明は十分でしたか？」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	198	188	416
分母	229	224	489

データ抽出条件	【分子】	分母のうち、「十分だった」または「まあまあ十分だった」と回答した外来患者数
	【分母】	外来患者への満足度調査項目「診断や治療方針について、今日までに医師から受けた説明は十分でしたか？」の設問有効回答数

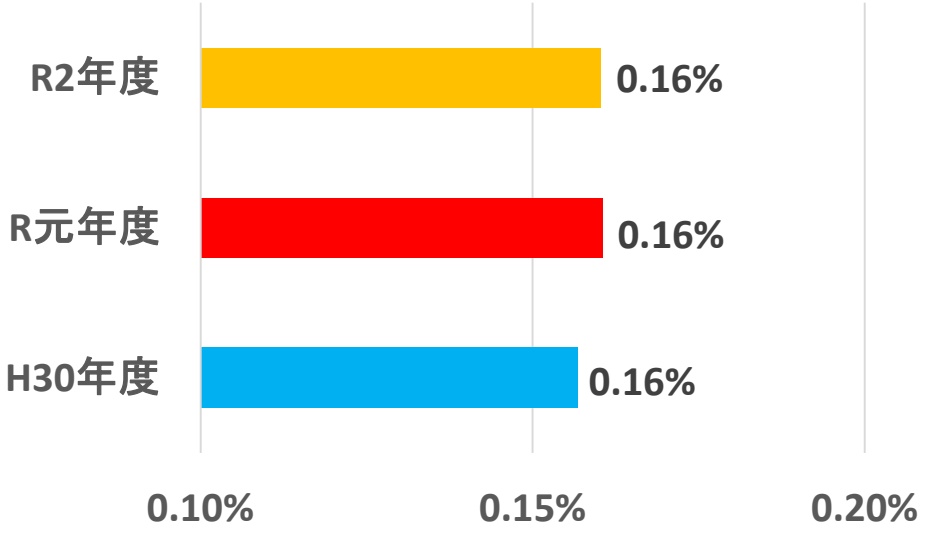
（５）職員満足度「友人や家族が病気や怪我を患ったときに、あなたの施設を薦めたいと思いますか？」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	131	419	132
分母	403	870	354

データ抽出条件	【分子】	分母のうち、「強くそう思う」または「ややそう思う」と回答した職員数
	【分母】	職員満足度調査項目「友人や家族が病気や怪我を患ったときに、あなたの施設を薦めたいと思いますか？」の設問有効回答数

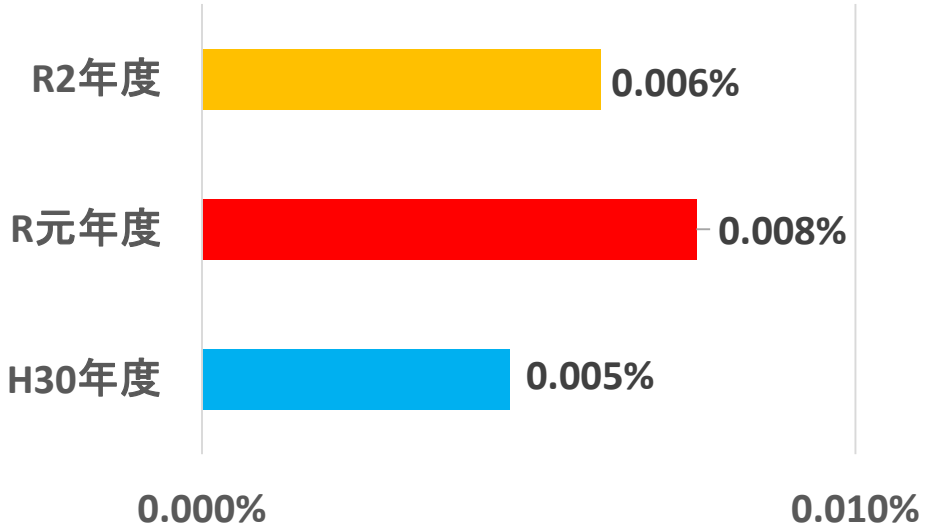
（６）転倒・転落①「入院患者での転倒転落発生率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	100	191	184
分母	63,809	118,929	114,855

データ抽出条件	【分子】 入院中の患者に発生した転倒・転落件数
	【分母】 入院患者延べ数（人日）

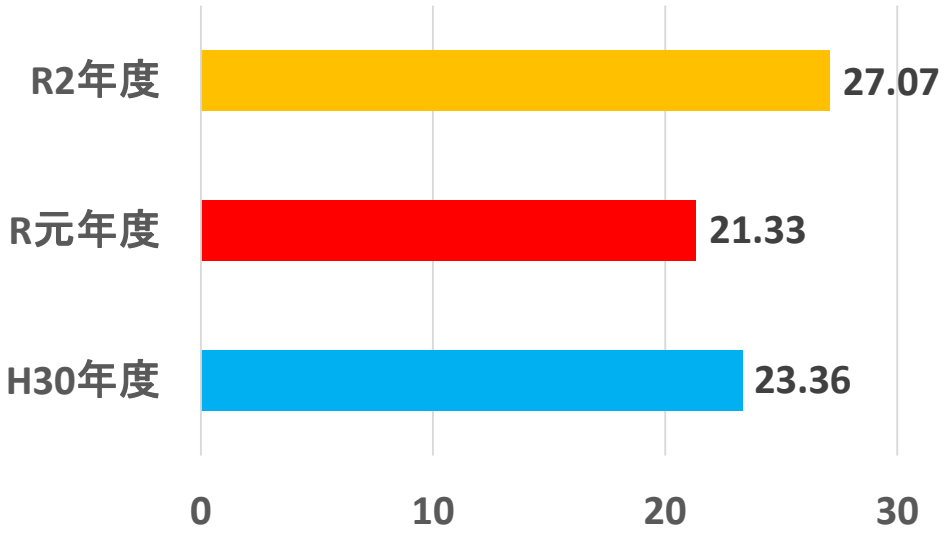
（７）転倒・転落②「入院患者での転倒転落によるインシデント影響度分類レベル3b以上の発生率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	3	9	7
分母	63,809	118,929	114,855

データ抽出条件	【分子】　入院中の患者に発生したインシデント影響度分類レベル3b以上の転倒・転落件数
	【分母】　入院患者延べ数（人日）

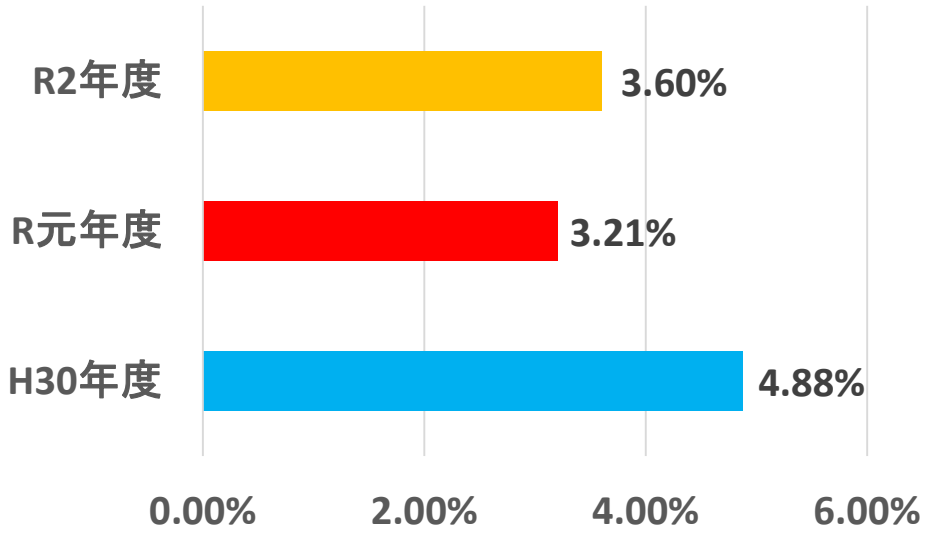
（８）インシデント・アクシデント①「１か月間・100床当たりのインシデント・アクシデント発生件数」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	10,933	8,575	10,883
分母	468	402	402

データ抽出条件	【分子】　調査期間中の月毎のインシデント・アクシデント発生件数×100
	【分母】　許可病床数

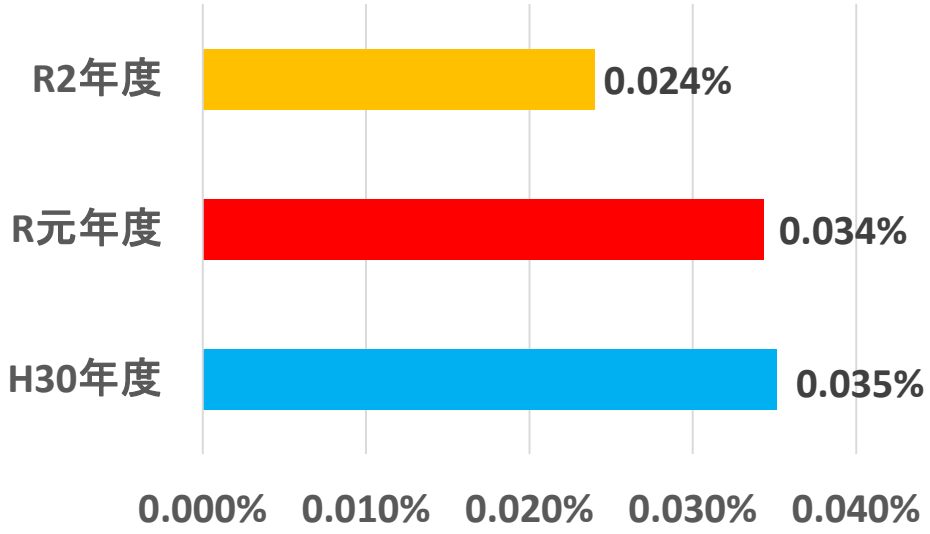
（９）インシデント・アクシデント②「全報告中医師による報告の占める割合」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	32	33	47
分母	656	1,029	1,306

データ抽出条件	【分子】　分母のうち、医師が提出したインシデント・アクシデント報告総件数
	【分母】　調査期間中の月毎のインシデント・アクシデント報告総件数

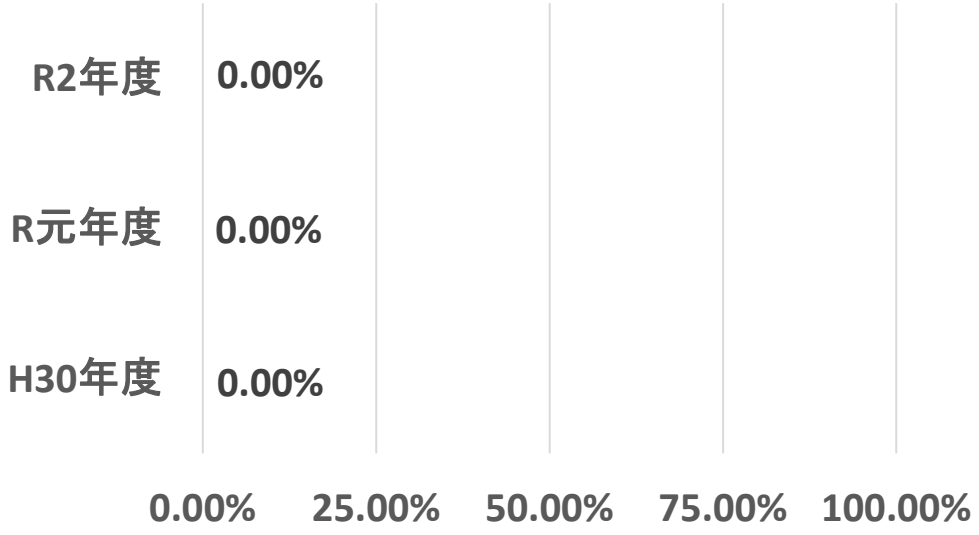
（10）褥瘡発生率



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	22	40	25
分母	62,639	116,483	104,209

データ抽出条件	【分子】	d2（真皮までの損傷）以上の院内新規褥瘡発生患者数
	【分母】	同日入退院患者または褥瘡持込患者または調査月間以前の院内新規褥瘡発生患者を除く入院患者延べ数（人日）

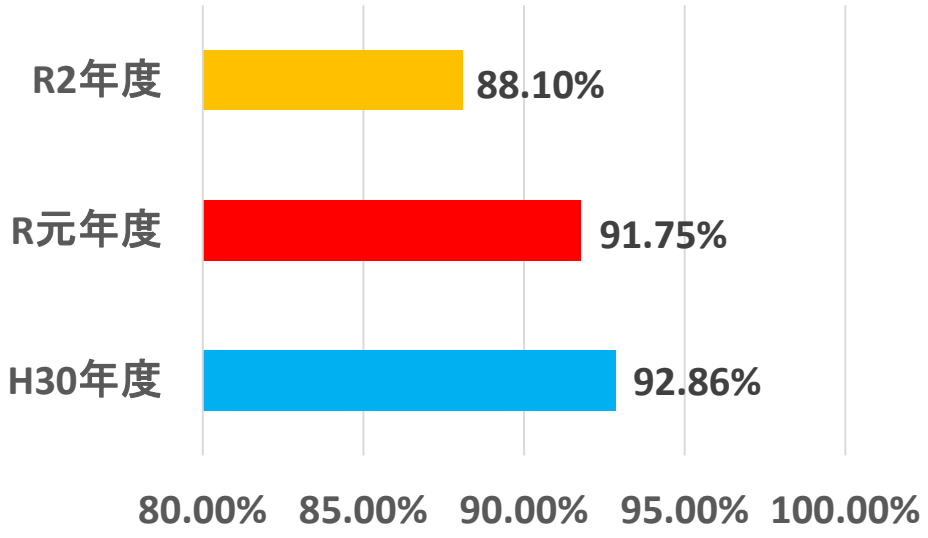
（11）中心静脈カテーテル挿入時の気胸発生率



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	0	0	0
分母	204	381	337

データ抽出条件	【分子】　分母のうち、入院後医原性気胸が発生した患者数
	【分母】　中心静脈カテーテルが挿入された患者数

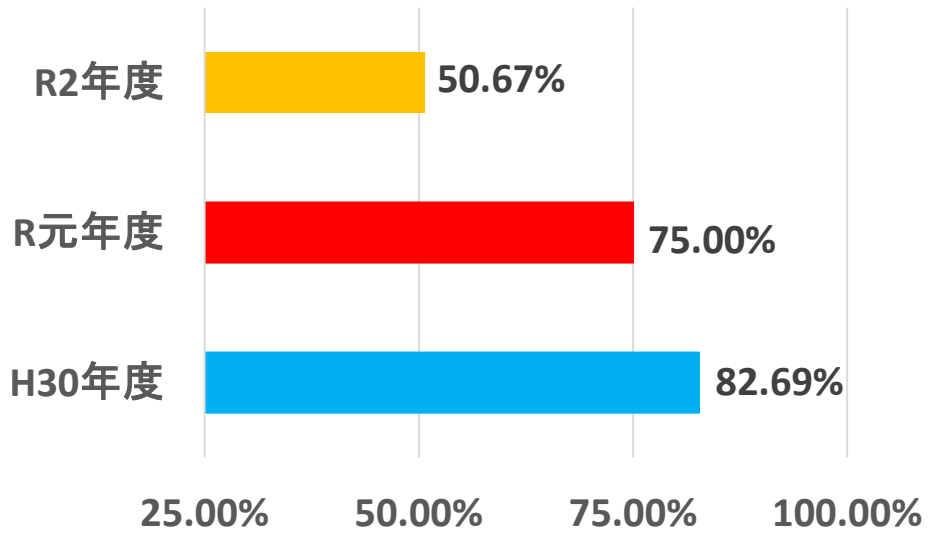
（12）急性心筋梗塞患者におけるアスピリン①「急性心筋梗塞患者における入院後早期アスピリン投与率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	52	89	74
分母	56	97	84

データ抽出条件	【分子】　分母のうち、入院後早期（2日以内）にアスピリンもしくはクロピドグレルが投与された患者数
	【分母】　急性心筋梗塞の診断で入院した患者数

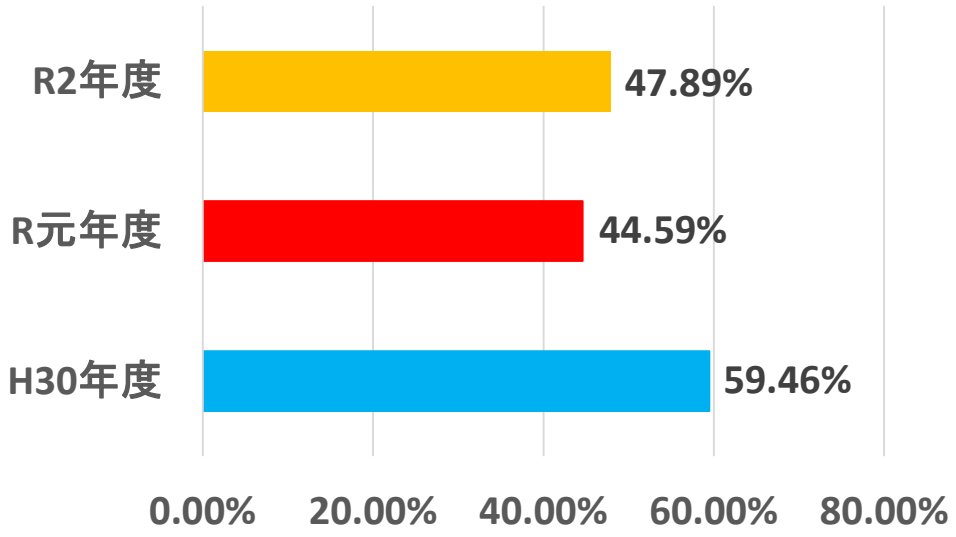
（13）急性心筋梗塞患者におけるアスピリン②「急性心筋梗塞患者における退院時アスピリン投与率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	43	15	38
分母	52	20	75

データ抽出条件	【分子】 分母のうち、退院時にアスピリンもしくはクロピドグレルが投与された患者数
	【分母】 急性心筋梗塞の診断で入院した患者数

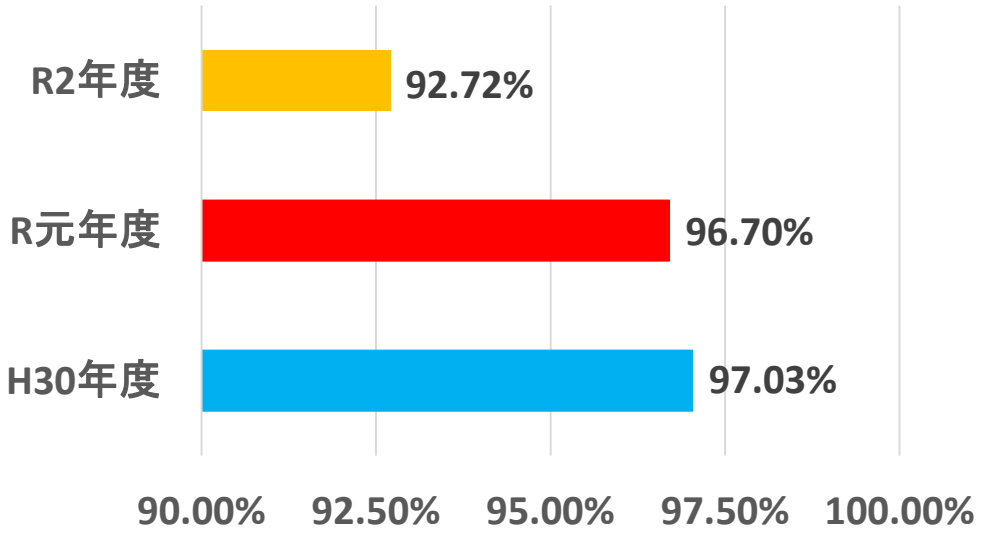
（14）Door-to-Balloon「急性心筋梗塞で病院に到着してからPCIまでの時間が90分以内の患者の割合」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	22	33	34
分母	37	74	71

データ抽出条件	【分子】	分母のうち、来院後90分以内に手技を受けた患者数
	【分母】	18歳以上の急性心筋梗塞でPCIを受けた患者数

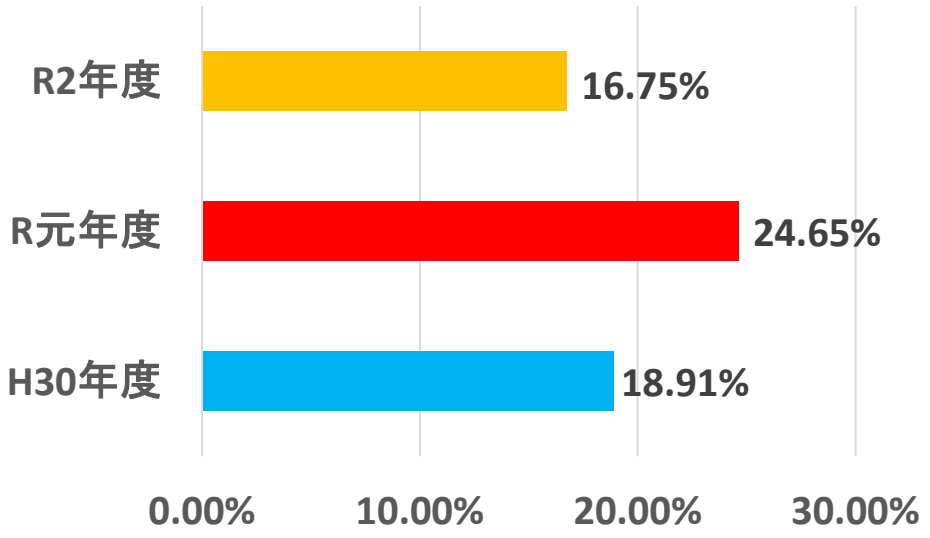
（15）早期リハビリテーション「脳梗塞患者への早期リハビリ開始率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	98	205	242
分母	101	212	261

データ抽出条件	【分子】 分母のうち、入院後早期（3日以内）に脳血管リハビリテーション治療を受けた患者数
	【分母】 18歳以上の脳梗塞の診断で入院した患者数

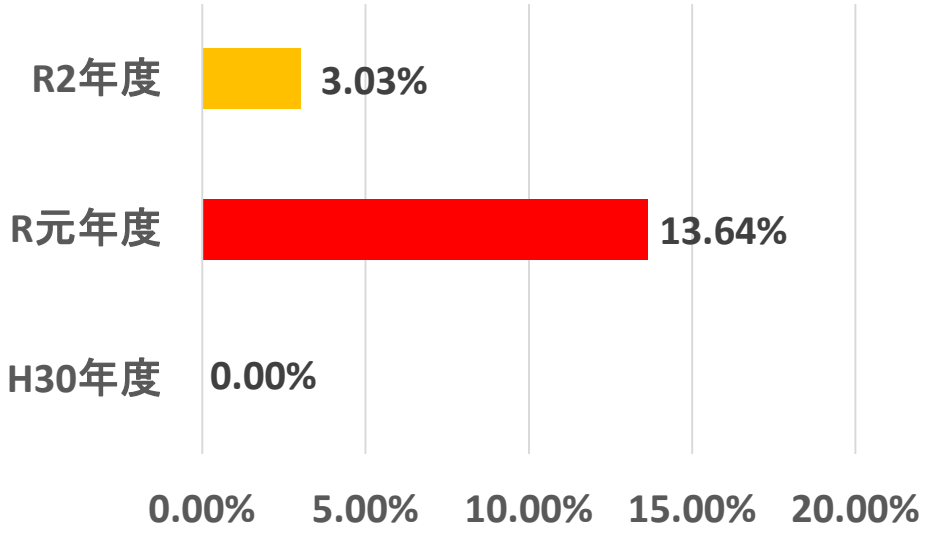
（16）予防的抗菌薬「術後24時間以内の予防的抗菌薬投与停止率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	45	124	71
分母	238	503	424

データ抽出条件	【分子】　分母のうち、手術翌日に予防的抗菌薬が投与されていない件数
	【分母】　入院手術件数（股関節人工骨頭置換術・膝関節置換術・血管手術・大腸手術・子宮全摘除術）

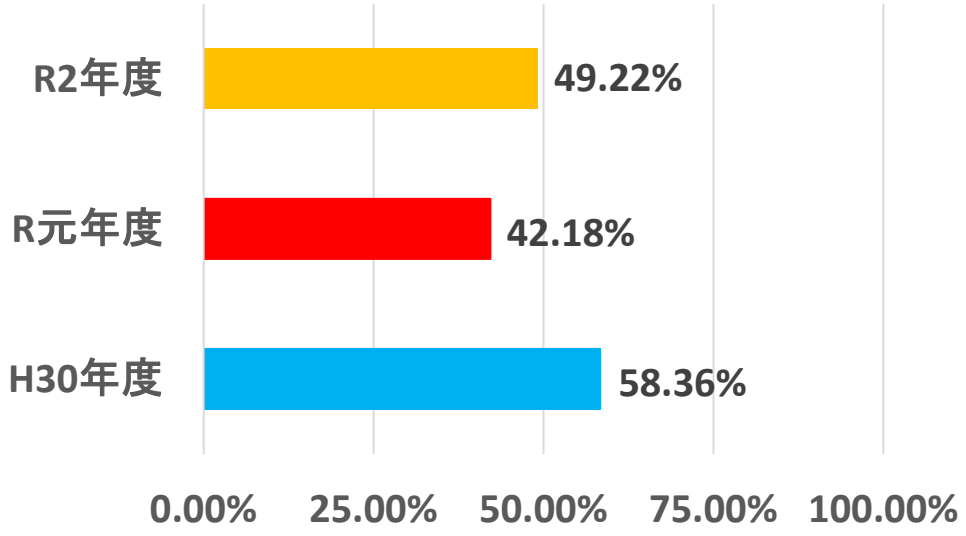
（17）予防的抗菌薬「術後48時間以内の予防的抗菌薬投与停止率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	0	6	1
分母	14	44	33

データ抽出条件	【分子】　分母のうち、手術2日目に予防的抗菌薬が投与されていない件数
	【分母】　入院手術件数（冠動脈バイパス手術・そのほかの心臓手術）

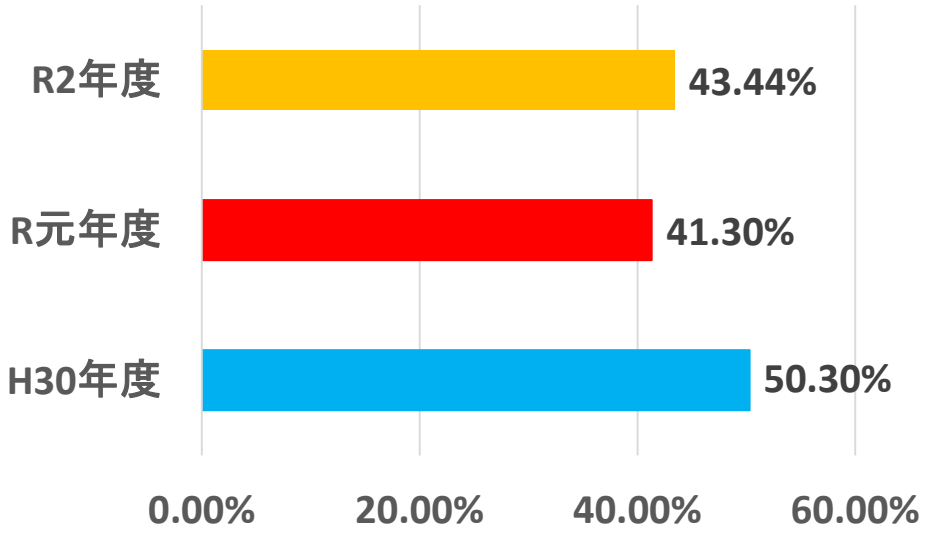
（18）服薬指導「薬剤管理指導実施率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	3,061	4,371	4,987
分母	5,245	10,363	10,132

データ抽出条件	【分子】　分母のうち、薬剤管理指導を受けた患者数
	【分母】　入院患者数

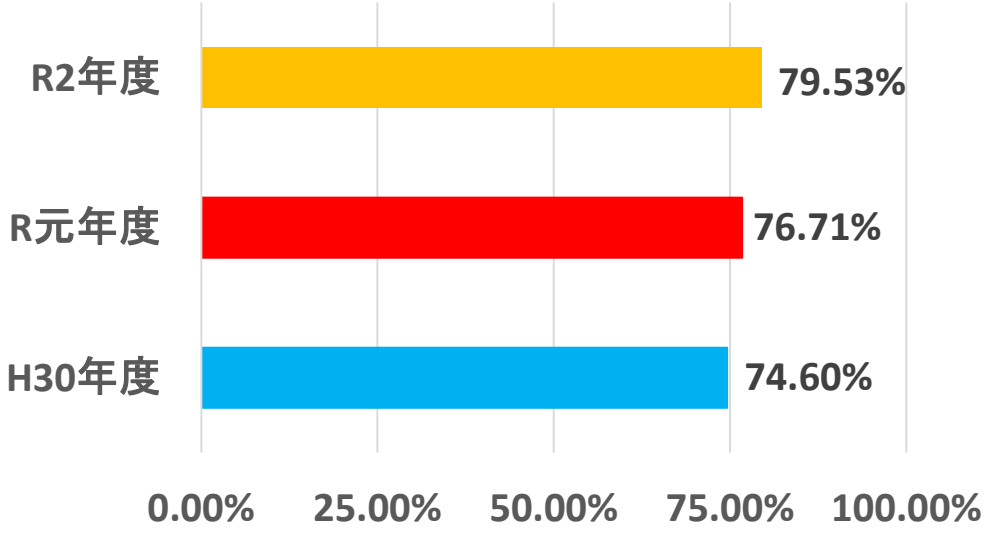
（19）服薬指導「安全管理指導が必要な医薬品に対する服薬指導実施率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	1,192	1,870	1,879
分母	2,370	4,528	4,326

データ抽出条件	【分子】	分母のうち、「B008薬剤管理指導料1　特に安全管理が必要な医薬品が投薬又は注射されている患者に対して行う場合」が算定された患者数
	【分母】	特に安全管理が必要な医薬品として、別表に定める医薬品のいずれかが投薬または注射されている患者数

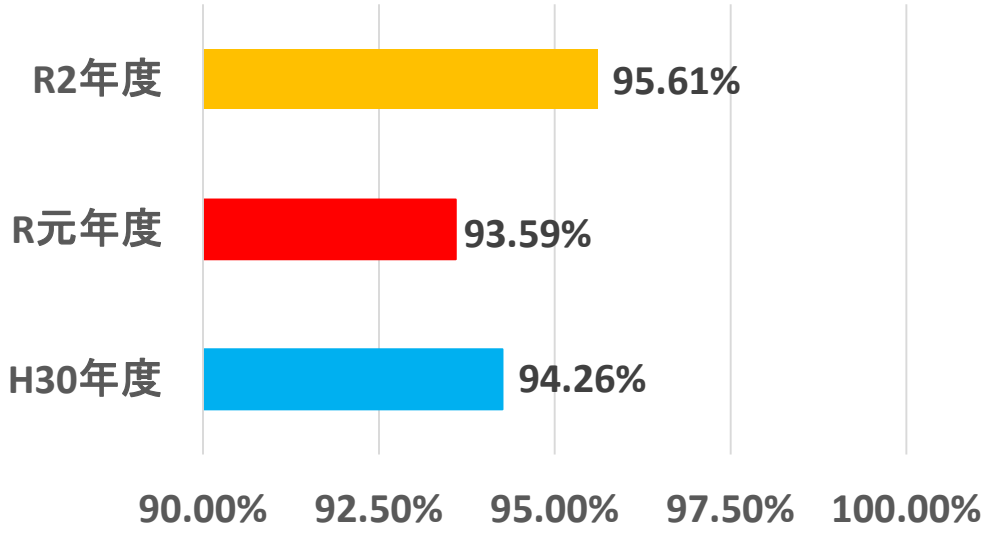
（20）栄養指導「糖尿病・慢性腎臓病患者への栄養管理実施率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	26,992	48,852	46,563
分母	36,183	63,682	58,545

データ抽出条件	【分子】　分母のうち、特別食加算の算定回数
	【分母】　18歳以上の糖尿病・慢性腎臓病患者で、それらへの治療が主目的ではない入院患者の食事回数

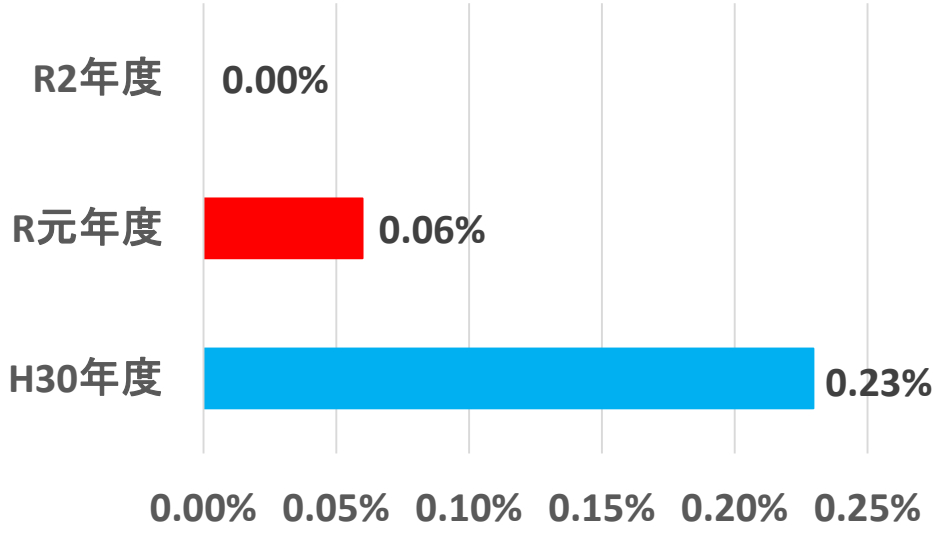
（21）手術ありの患者の肺血栓塞栓症「手術ありの患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	821	1,563	1,613
分母	871	1,670	1,687

データ抽出条件	【分子】	分母のうち、肺血栓塞栓症の予防対策（弾性ストッキングの着用、間歇的空気圧迫装置の利用、抗凝固療法のいずれか、または2つ以上）が実施された患者数
	【分母】	肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数

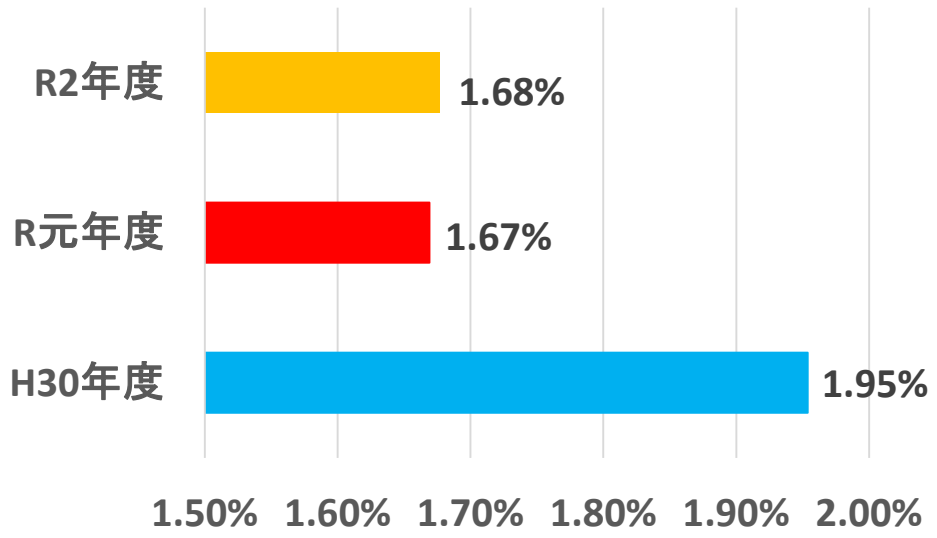
（22）手術ありの患者の肺血栓塞栓症「手術ありの患者の肺血栓塞栓症の発生率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	2	1	0
分母	871	1,670	1,687

データ抽出条件	【分子】　分母のうち、肺血栓塞栓症を発症した患者数
	【分母】　肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数

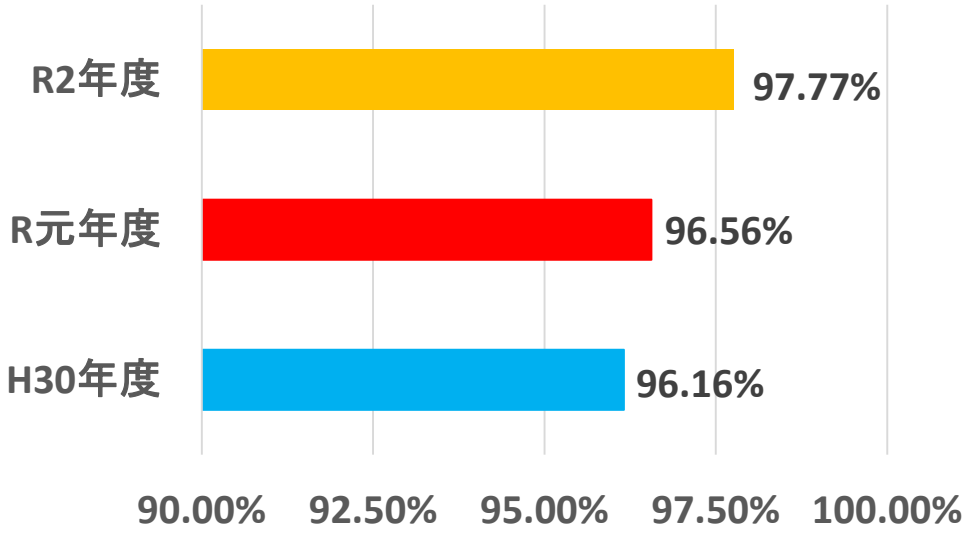
（23）再入院率（30日）「30日以内の予定外再入院率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	99	166	162
分母	5,067	9,945	9,660

データ抽出条件	【分子】　分母のうち、前回の退院日が30日以内の救急医療入院患者数
	【分母】　退院患者数

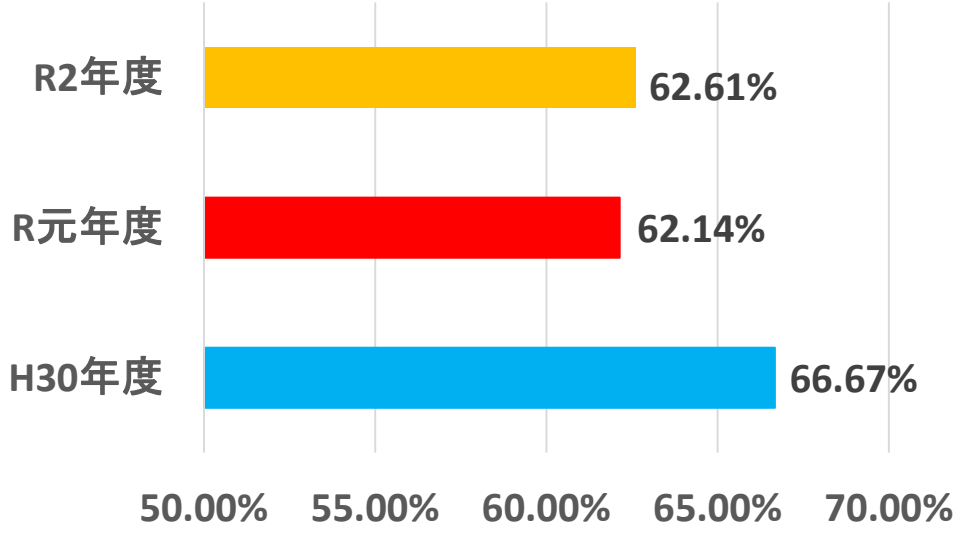
（24）職員の予防接種率「職員におけるインフルエンザワクチン予防接種率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	801	842	832
分母	833	872	851

データ抽出条件	【分子】　インフルエンザワクチンを予防接種した職員数
	【分母】　職員数

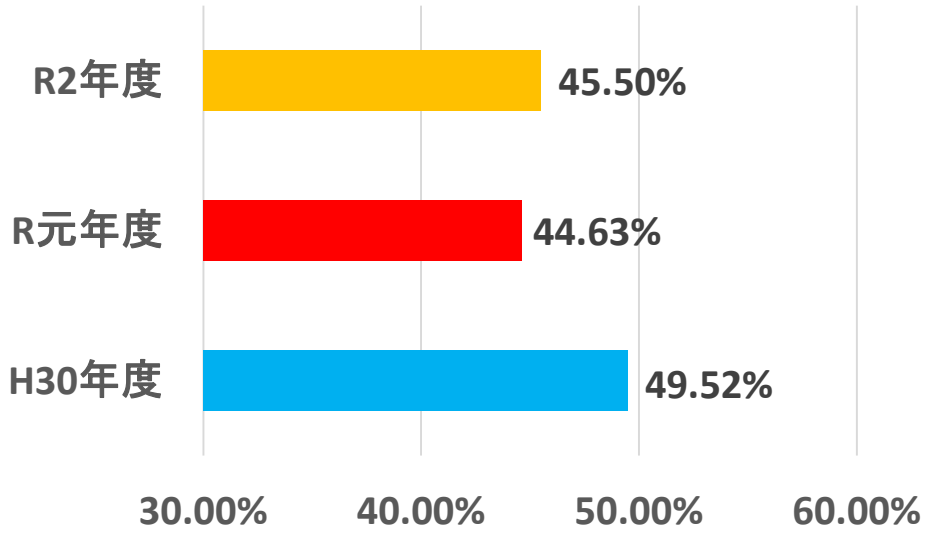
（25）血液培養の実施「広域抗菌薬使用時の血液培養実施率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	162	302	298
分母	243	486	476

データ抽出条件	【分子】　分母のうち、投与開始初日に血液培養検査を実施した数
	【分母】　広域抗菌薬投与を開始した入院患者数

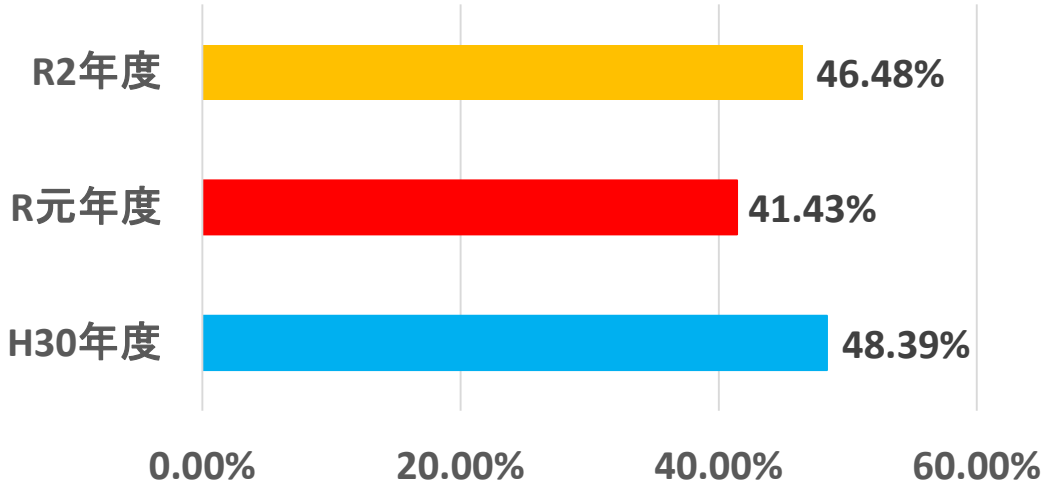
（27）地域連携パス「脳卒中患者に対する地域連携パスの使用率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	103	191	248
分母	208	428	545

データ抽出条件	【分子】 分母のうち、「地域連携診療計画加算」を算定した患者数
	【分母】 脳卒中で入院した患者数

（28）地域連携パス「大腿骨頸部骨折患者に対する地域連携パスの使用率」



	H30年度（7月～12月）	R元年度	R2年度
	2018年度	2019年度	2020年度
分子	15	29	33
分母	31	70	71

データ抽出条件	【分子】 分母のうち、「地域連携診療計画加算」を算定した患者数
	【分母】 大腿骨頸部骨折で入院し、大腿骨頸部の手術を受けた患者数